

BUSINESS REPORT

第76期第2四半期報告書 2018年4月1日>>>2018年9月30日

株式会社村上開明堂

証券コード：7292

私たちは、社業を通じて 「人の役に立つ」村上開明堂を 目指します。

「もの」に込める“技術”と“思い”、
企業活動を通じて「絆」を結び、
社会に「幸せ」を提供し、輝く未来をつくります。



ミラーシステム事業

自動車用バックミラーは、コンパクトなボディに薄膜・機構・電気系といった多様な技術で構成されています。この複合システムを一貫体制で自社開発・設計・生産している専門メーカーは世界でも稀で、当社はその先駆けといえます。ミラーに特化した専門技術と、次世代ミラーを実現する開発力で、国内の主要自動車メーカー各社から信頼をいただいています。近年では海外展開に注力しており、国内シェアNo.1から世界トップメーカーへの飛躍を目指しています。

オプトロニクス事業

高精度の光学薄膜技術をはじめ、ミラーシステム事業で培った多様な技術力を活かして、より幅広い分野にアプローチするオプトロニクス事業。OA機器に組み込まれる高反射ミラーや、映像機器に用いるダイクロイックミラー、自動車のヘッドアップディスプレイに組み込まれる曲面ガラスミラーなど、多様な機能を持つミラー・フィルター類を中心とした光学機器用部品の製造を行なっています。ミラーシステムと同様、開発から生産までの一貫体制を強みとして、お客様の要望に合わせた柔軟な提案力で対応します。

その他事業

樹脂原料販売、物流・運送、人材派遣など、お客様のニーズに応じて多様な事業を関連会社で展開。これからも各事業のネットワーク網を拡充し、グローバルカンパニー・村上開明堂を支えていきます。

トピックス ~CSR活動報告~

「平成30年度 障がい者雇用優良事業所 厚生労働大臣表彰」を受賞

去る9月12日、障がい者を積極的に雇用する事業所として、「平成30年度 障がい者雇用優良事業所 厚生労働大臣表彰」を受賞いたしました。

当社は、障がい者と健常者がともに働きやすい職場環境づくりに向けた取り組みとして、自社工場内に障がい者の就職支援を目的とした工程（部品や製品の収納箱の組み立てや清掃など）を整備して、配属予定先の仕事への理解を深めるための「職場研修」を実施しています。また、障がい者各人の特性に応じた配属、関連部署と連携した配属後のフォローアップなど、障がい者雇用の促進・定着化に向けた取り組みを行なってまいりました。

このような取り組みの成果もあり、2018年10月末時点における当社の障がい者雇用率は、2.36%と民間企業の法定雇用率を上回る水準にて推移しております。当社は今後も、地元の障がい者施設や学校と綿密な連携を図ることで、健常者と障がい者が互いに「存在を認め合う」「支え合う」「安全意識の高い」職場環境づくりに向けて更なる改善に尽力してまいります。



▲厚生労働大臣表彰 表彰式の模様



▲厚生労働大臣表彰 表彰状

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第76期第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、自動車用バックミラー販売数量の増加により、売上高は35,945百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて2,006百万円（5.9%）の増加となりました。

営業利益は3,611百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて15百万円（0.4%）の増加となりました。経常利益は3,808百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて155百万円（3.9%）の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2,571百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて40百万円（1.6%）の減少となりました。

セグメント別の概況

日本では、主力の自動車用バックミラー販売数量が堅調に推移した結果、売上高は21,821百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて753百万円（3.6%）の増加となりました。営業利益は、開発関連費用の増加などにより1,715百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて97百万円（5.4%）の減少となりました。

アジアでは、タイ及び中国における自動車用バックミラー販売数量の増加により、売上高は8,554百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて789百万円（10.2%）の増加となりました。営業利益は1,413百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて107百万円（8.2%）の増加となりました。

北米では、自動車用バックミラー販売数量の増加により、売上高は5,568百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて464百万円（9.1%）の増加となりました。営業利益は368百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて64百万円（14.9%）の減少となりました。

中間配当につきましては、11月9日の取締役会におきまして、1株につき20円と決定いたしましたので、お受け取りくださいますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

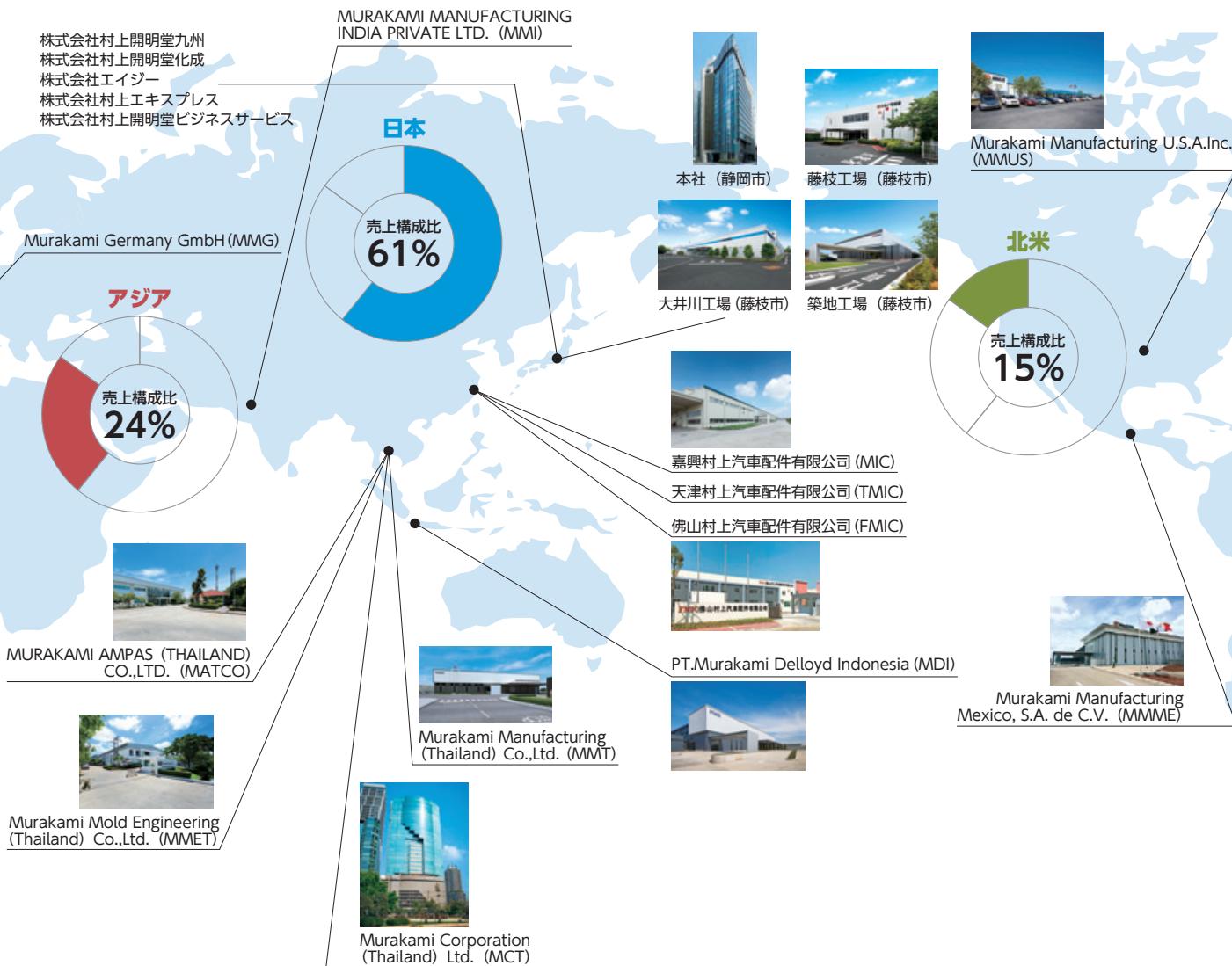
2018年12月



代表取締役社長 **村上太郎**

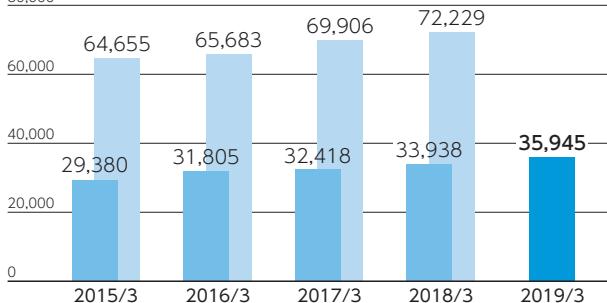
各国の地域性に適応し、 村上市質を世界へ。

国内自動車メーカーの世界戦略を見据え、グローバルな生産体制確立を進めています。生産体制や市場戦略は現地の実情に照準を合わせつつも、村上のものづくりマインドと世界トップクラスの品質は一貫して踏襲しています。販路も日本に留まりません。海外企業へも積極的に拡大しています。



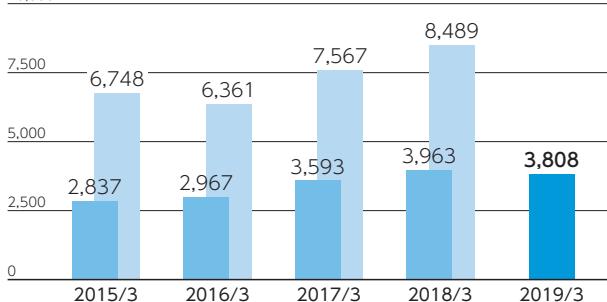
売上高

■ 第2四半期 ■ 通期
(百万円)
80,000



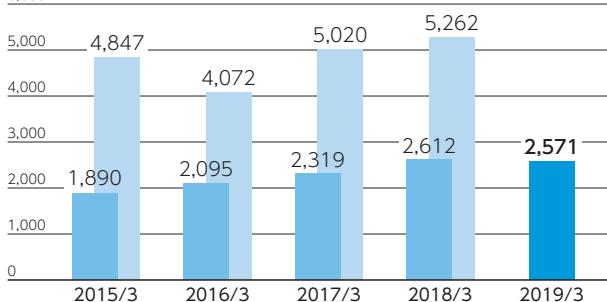
経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期
(百万円)
10,000

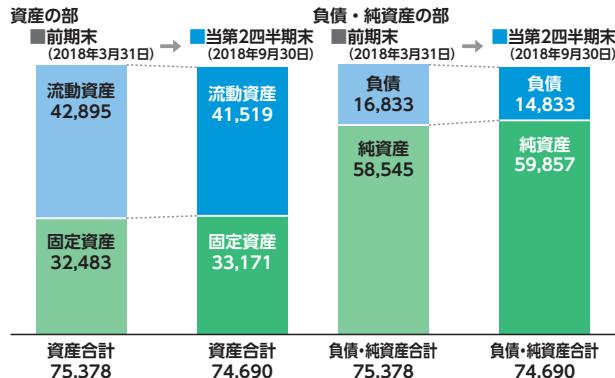


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 第2四半期 ■ 通期
(百万円)
6,000

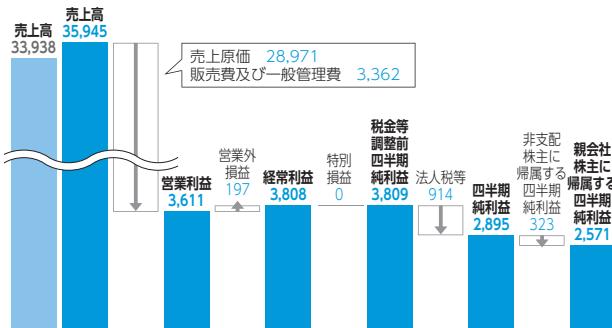


連結貸借対照表 (百万円)



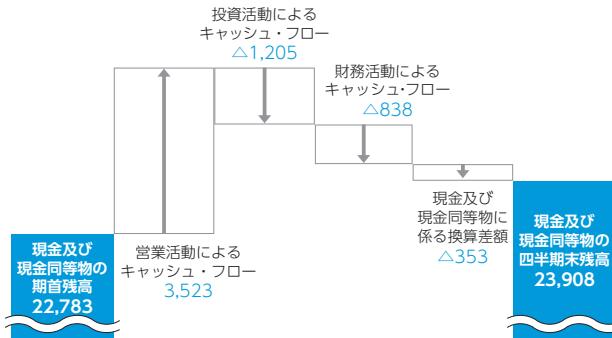
連結損益計算書 (百万円)

■ 前第2四半期 (2017年4月1日~2017年9月30日) ■ 当第2四半期 (2018年4月1日~2018年9月30日)



連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

■ 当第2四半期 (2018年4月1日~2018年9月30日)



会社の概要

商号 株式会社村上開明堂
 設立 1948年3月27日
 資本金 3,165,445,000円
 発行済株式総数 13,100,000株

事業内容 自動車用バックミラー、
 ファインガラスの製造
 及び販売
 従業員数 連結：2,852名
 単体：906名

役員

取締役

取締役社長 (代表取締役) 村上 太郎
 専務取締役 奥野 雅治
 常務取締役 望月 義人
 常務取締役 沖本 美敏
 取締役 長谷川 猛
 取締役 マイケル ローデンバーグ
 取締役 杉澤 達弥
 ※取締役 岩崎 清悟

(注) 1. ※印の取締役は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 取締役相談役 村上英二は、2018年9月23日に逝去いたしました。

監査役

監査役 (常勤) 増井 邦夫
 ※監査役 齋藤 安彦
 ※監査役 石橋 三洋
 ※監査役 櫻井 透

(注) ※印の監査役は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

執行役員

常務執行役員 服部 有子
 常務執行役員 原田 利恵
 執行役員 菊地 俊明
 執行役員 村松 規行
 執行役員 糟谷 篤
 執行役員 前田 健太
 執行役員 松田 裕昭
 執行役員 吉永 晃
 執行役員 島村 昌宏
 執行役員 星野 立

主要な営業所及び工場

本社：静岡県静岡市

工場：藤枝工場 (静岡県藤枝市)
 大井川工場 (静岡県藤枝市)
 築地工場 (静岡県藤枝市)

関係会社

国内

株式会社村上開明堂九州
 株式会社村上開明堂化成
 株式会社エイジー
 株式会社村上エクスプレス
 株式会社村上開明堂ビジネスサービス

海外

Murakami Manufacturing U.S.A.Inc.
 Murakami Manufacturing Mexico, S.A. de C.V.
 嘉興村上汽車配件有限公司
 Murakami Manufacturing (Thailand) Co., Ltd.
 MURAKAMI AMPAS (THAILAND) CO., LTD.
 Murakami Mold Engineering (Thailand) Co., Ltd.
 PT. Murakami Delloyd Indonesia
 Murakami Corporation (Thailand) Ltd.
 MURAKAMI MANUFACTURING INDIA PRIVATE LTD.
 佛山村上汽車配件有限公司
 天津村上汽車配件有限公司
 Murakami Germany GmbH

株式情報

発行可能株式総数…………… 29,900,000株
 発行済株式の総数…………… 13,100,000株
 株主数…………… 1,245名

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 出資比率(%) |
|---|---------|---------|
| 株式会社豊英社 | 1,860 | 14.4 |
| 村上太郎 | 1,045 | 8.1 |
| ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライスド ストック フアンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ) | 807 | 6.2 |
| AGC株式会社 | 739 | 5.7 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 624 | 4.8 |
| 株式会社中島屋ホテルズ | 460 | 3.5 |
| 株式会社静岡銀行 | 459 | 3.5 |
| バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウント ジエイピーアールデイ アイエスジー エフイーーエイシー | 449 | 3.4 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 447 | 3.4 |
| 東京中小企業投資育成株式会社 | 402 | 3.1 |

(注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 出資比率は、自己株式229,194株を控除して計算しております。

株式分布状況

<所有者別>



(注) () 内の数値及びグラフは所有株式数の構成比率を表しています。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- 公告の方法 電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。
<http://www.murakami-kaimeido.co.jp/usIr/koukoku>
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行なっております。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

